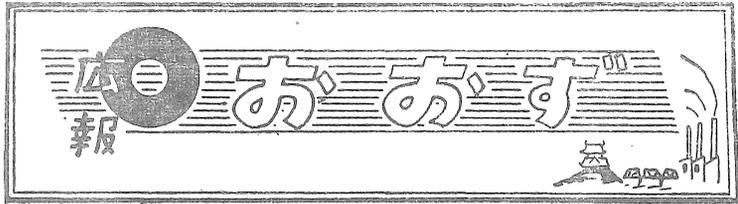


市の人口動態 10月末日調

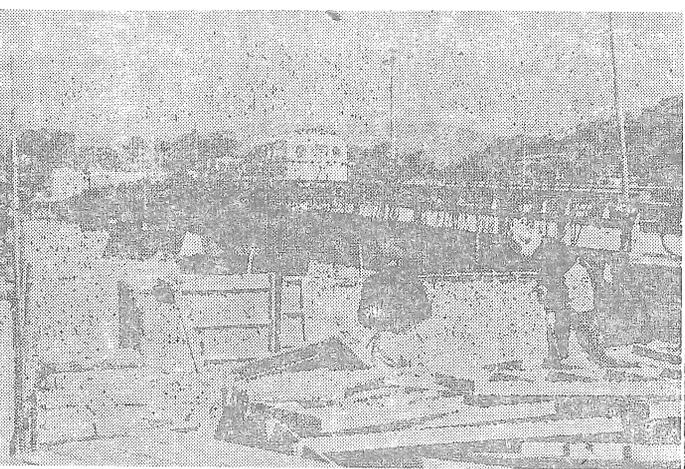
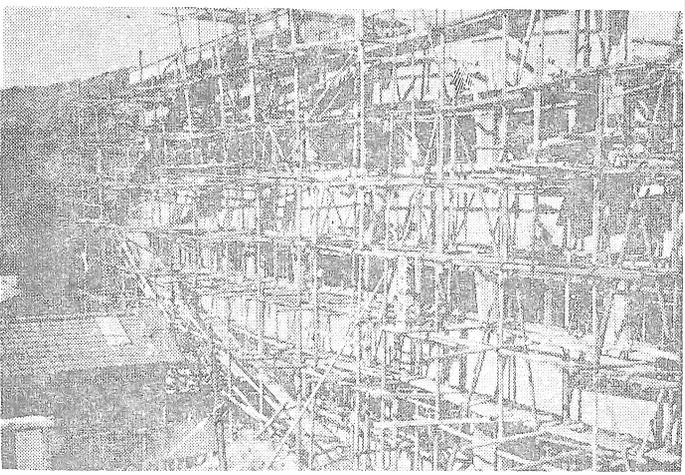
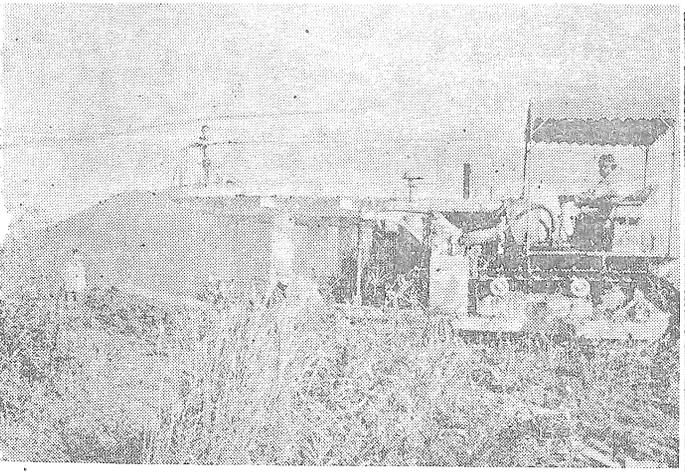
| | | | |
|-----|---------|------|----------|
| 総人口 | 45,525人 | 本籍人口 | 56,138人 |
| 内 男 | 22,132人 | 内 男 | 27,623人 |
| 内 女 | 23,393人 | 内 女 | 28,515人 |
| 世帯数 | 9,793世帯 | 本籍数 | 17,164戸籍 |
| 出生 | 68 | 死亡 | 30 |
| 結婚 | 23件 | 離婚 | 2件 |
| | | 死産 | 4件 |



◆この廣報紙は市内各戸配付です◆

所 役 所 所
行 大 行 行 行
愛 媛 県 大 行 所
代 表 者 沼 田 恒 夫
編 集 者 集 岡 武
総 務 課 谷 岡 武
(月1回1日発行)

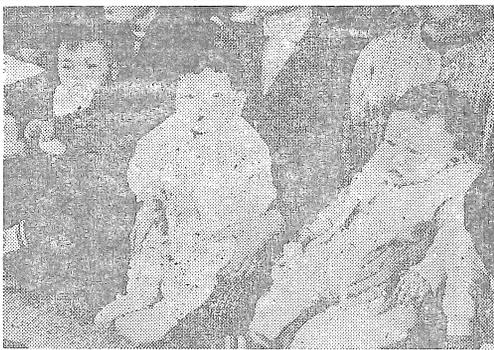
広報を
みんなが読んで
よい暮らし



写真で見る工事現況
上は富士山頂上の地ならし工事
中は大洲市庁舎の増築工事
下は肱川橋かけかえ工事

まるまると健康そのもの

第六回健康優良児の表彰式はさる十一月二十二日午前十時より大洲市庁ホールにおいて行われ、大洲十一区の水留美ちやんほか四十九名の優良赤ちやんが表彰の栄に浴した。これは昭和三十四年九月一日以降一ケ年間に生れた市内の赤ちやん六七九名のうち検診乳児五五七名を対象に各連絡所ごとに検診した結果選ばれたものである。



審査の方法は優良児判定の基準である既往症、体重、身長、血圧、栄養、疾病の有無など乳児発育月別基準表に照し、参加者総数の八、七〇の五十名が選ばれたものである。

検査乳児総数の栄養状態を調べてみると栄養児は総数の五五〇(三〇八名)、普通児四〇〇(二二五名)、不良児五〇(二二五名)と、疾病者が年々減少していることは喜ばしい現象といえる。

一方、受診参加者でみると第一回の昭和三十年で七〇%であったものが年々増加し今回は最高の八二%の好成績をおさめています。このことは市民の乳児に対する知識と関心の高まりを示すものとして、新憲法、児童憲章の精神に照し合わせてみて誠に喜ばしい現象といえる。

今後更に科学的育児の研究と温い愛情によつて心身ともに健やかな子供を育てよき社会人を生み出すことが望まれるわけである。

第六回大洲市健康優良乳児表彰

以下 表彰された優良赤ちやんの氏名 (敬称略)

▼大洲地区
清水留美 (大洲十一区)
松田和子 (常盤町五)
三浦弘美 (大洲十八区)
宇部宮圭子 (大洲十八区)
西尾みゆき (西岡)
西岡正道 (天満)
三枝伸江 (新町一)
越智左由利 (大洲十六)
玉木 実 (若宮中の二)
森平富美子 (若宮上の二)
古谷謙二 (楠木二一の東)
村上慶子 (若宮中の二)
大野泰伸 (常盤町五)
曾根恭輔 (大洲十五)
渡辺和久 (常盤町五)
森元隆徳 (大止区)
奥野浩子 (新町三)
山田初美 (安 場)
松岡文子 (楠木二一西)
亀井要和 (五郎四)
▼平 野
大藤里子 平地
中野裕子 野田
二宮千八 野田

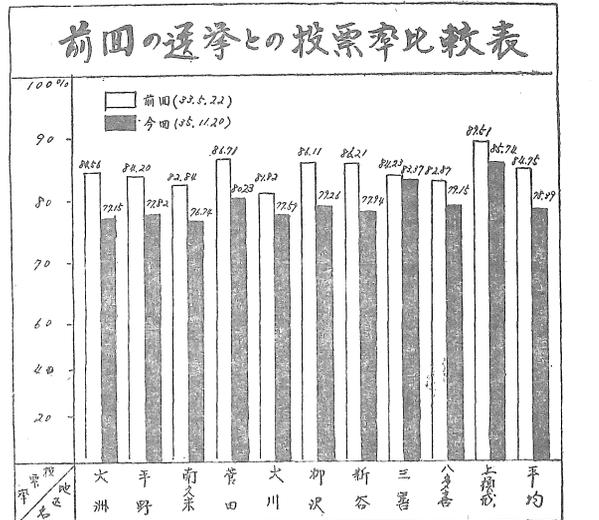
▼南久米
大野安一 梅川
堀田澄恵 梅川
菊地幸子 稲積
▼菅 田
中川修二 菅田
矢野文康 菅田
清水恵美子 菅田
祖母谷茂孝 菅田
淵本民子 宇津
▼大 川
中塚 勇 蔵 川
石川政美 森 山
磯崎尚美 森 山
▼柳 沢
田丸典子 藤 沢
山崎典子 柳 沢
岡田民子 柳 沢

▼新 谷
原田芳則 立 山
武内由美香 川 東
河野准志 町 一
泉 尚子 町 一
平田明子 川 西
▼三 善
岡崎悦子 春 賀
白石壽彦 春 賀
▼八多 善
富士耕一 八多善
都築久美子 八多善
別宮美智子 手 成
矢野俊郎 八多善
▼上須 戒
青木康子 上須戒
谷本芳久 上須戒

衆議院総選挙おわる 今後の課題は

戦後八回目にあたる衆議院議員総選挙も無事終了した。選ばれた国会議員に対して、期待したいものです。今度の選挙の性質は、純粋な解散による選挙であつたと見られていますが、よく選挙公示前より法を守る運動が、国民運動として推進されつつあつた影響もあつたのか、候補者間でも違反しないよう、自粛しよう、申し合せて、きれいな選挙に努力を払われた結果と、市民の協力により非常に静かな選挙であつたことは、喜ぶべき傾向といえます。

残念なことに、前回選挙の投票率と比較しますと、



市の発展に役立つ 郵便貯金

郵便貯金



市制六周年、豊作連続六年を記念する大洲市貯蓄増強運動は、目下、沼田市長さんを中心になつて強方に展開されています。

今まで市民の皆さまが貯蓄された「郵便貯金」は富士山ドライブウェイや、市営上水道の建設、南北中学校、その他小中学校々舎や、若宮、太郎宮などの市営住宅の建築、それに堤防、橋りょう、その他水害復旧工事など、市の事業資金の一部に使用され、大洲市発展に大いに役をたつておられます。

皆さまの「郵便貯金」は皆さの家庭を明るく幸福にし、同時に大洲市全体を立派なものとするわけです。

市制六周年記念貯蓄増強運動に協力されて、有利、安全、確実、無税の「郵便貯金をどうぞぞろ」

貯蓄増強推進運動

農作物代金はひとまず貯蓄 大洲市貯蓄推進委員会

いと思われま。選挙民も、選挙制度に関心を持たれ、今後一そう協力して頂きますよう望んでやみませぬ。

第四次自衛官募集
志願受付 十一月十日から十一月十日まで。
応募資格 昭和三十六年三月一日現在で十八才以上二十五才未満の中学校卒業以上の学力を有する男子。
試験 昭和三十六年一月二十五日。大洲市公会堂試験を容易にするため昭和三十六年一月十一日午後二時から大洲市公会堂に於て予備試験が行なわれます。

詳細については市役所総務課。または各連絡所にお尋ね下さい。

一九六一年 新年祝賀式

にどうぞ

昭和三十六年の元旦を迎えるにあたり、新年の回礼を廃止して、元費の節約を図り、厳粛な中にも和やかに新年を祝うため、左記により新年祝賀式を行うことといたしましたので、御賛同の上多数御参加下さい。

記

- 日時 昭和三十六年一月一日 午前十時
- 場所 大洲公会堂
- 会費 五十円(賀宴費用)
- 参加申込 十二月二十日までに会費をせめて市役所総務課または各連絡所へお申込み下さい。

郵便局の簡易保険

一一兆円を突破

大洲郵便局

郵便局の簡易保険の契約円を突破しました。また、高がさる九月十五日に二兆加入者の皆さまが月々払い簡易保険積立金が使用された大洲市の公共事業(総使用額三千八十万円)

| 項目 | 使途 | 金額 |
|------|--|---------|
| 市営住宅 | 中村、新屋敷、太柳宮、若宮、北只、柳沢、八多喜、上須戒、新谷、菅田の公営住宅 | 千二百四十万円 |
| 学校 | 上須戒中学校 | 四百三十万円 |
| 道路 | 駅前ロータリー、農高附近、田ノ口、市木板野、菅田各道路其他十四ヶ所 | 千十万円 |
| 害復旧 | 菅田、新谷、柳沢水道 | 二百七十万円 |
| その他 | 大川診療所、柳木、鷹野焼却場 | 百三十万円 |

ご家庭の奥様がたへ 国民年金の任意加入について

国民年金は、恩給や厚生年金など(被用者年金とよばれます)の保障のない農家や商売などのひとびとを対象とする年金制度として生

国民年金は、恩給や厚生年金など(被用者年金とよばれます)の保障のない農家や商売などのひとびとを対象とする年金制度として生

滞納税金の一扫

市税務課

市税の滞納整理について、税金だけは何かおいては常に税務課職員が事前通知をして、滞納税金に対する準備を予告し、訪問して下さるが、滞納税金が累増している現状です。

四國電力のサービス旬間行事

四國電力では十二月一日から十日までの間、サービス旬間として、少しでも電気を通じて、市民のお役にたてばと、次のような諸行事を計画し皆様のご利用と、ご協力を望んでいます。

滞納税金の一扫

市税の滞納整理について、税金だけは何かおいては常に税務課職員が事前通知をして、滞納税金に対する準備を予告し、訪問して下さるが、滞納税金が累増している現状です。

四國電力では十二月一日から十日までの間、サービス旬間として、少しでも電気を通じて、市民のお役にたてばと、次のような諸行事を計画し皆様のご利用と、ご協力を望んでいます。

市民サービスに連絡員巡回順序日程表

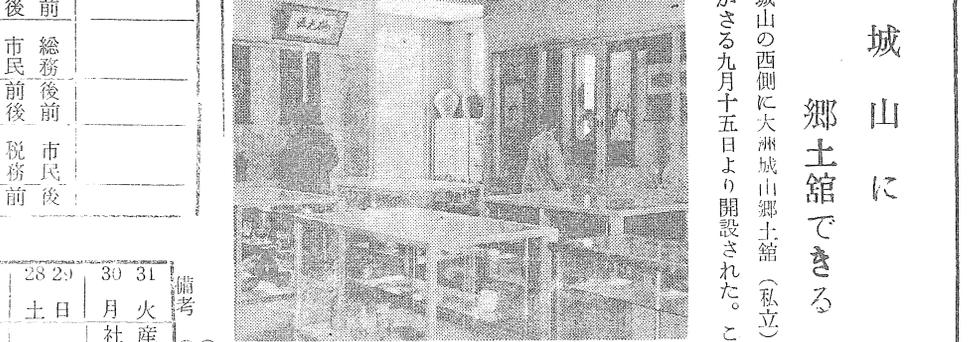
| 地区別 | 1 | 2 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 12 | 13 | 14 | 15 | 26 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 野米 | 水 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 野米 | 市民前後 | 総務前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 |
| 菅田 | 水 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 菅田 | 市民前後 | 総務前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 |
| 沢谷 | 水 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 沢谷 | 市民前後 | 総務前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 |
| 善喜 | 水 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 善喜 | 市民前後 | 総務前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 |
| 上須戒 | 水 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 上須戒 | 市民前後 | 総務前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 | 税務前後 | 市民前後 | 市民前後 | 社会前後 | 産業前後 | 保険前後 |

一月巡回日程表

| 地区別 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 野米 | 水 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 |
| 野米 | 市民前後 |
| 菅田 | 水 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 |
| 菅田 | 市民前後 |
| 沢谷 | 水 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 |
| 沢谷 | 市民前後 |
| 善喜 | 水 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 |
| 善喜 | 市民前後 |
| 上須戒 | 水 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 |
| 上須戒 | 市民前後 |

「国民年金任意加入被保険者資格取得承認申請書」をお出し下さい。これで加入の手続きは終了します。

十二月四日平野、南久米、阿蔵、三ノ丸、柳木、若宮、五郎の各地区へ電気相談所を設けて、電気のご相談や電気機器の修理をいたします。



城山に郷土館できる

城山の西側に大洲城山郷土館(私立)がさる九月十五日より開設された。これは前大成中学校校長高井政生氏が私費を投じて建築されたもので、総坪数六三坪、別館七坪の新しい建物である。中には高井氏が三十年間趣味として蒐集された。①郷土の聖賢偉人の遺墨品 ②民芸品、③美術工芸品 ④古書資料が数千点展示されている。高井氏の話によると三十年間蒐集した展示資料は二万点を下らぬといわれ、これを私蔵していてもいけないので教育材料として展示することにも観光に役だてたいという思い開設したとのことである。展示資料は四季毎に入れかえられるが、日曜、祭日を除いて朝九時より開館され、入館料は大人二十円小人十円で同館の維持費にあてたいといわれている。古い歴史をもつ大洲に大洲の歴史を紹介する施設がなかつたとき、城山に郷土館ができたことは教育的にも観光のうえからも大洲市の面目を一新した意義ある計画といえよう。

火の用心

火の用心